

# 講釈師 神田 香織

吉村 秀實

講演 「亥年は要警戒!」

南木 均

講演 「なぜ?の勧め一人と自然」

平成19年6月29日(金)

午後3時から

会場 ビーチホールまがたま  
多目的ホール

新潟県糸魚川市寺町4-3-1  
tel. 025-553-1670

入場無料



## 神田香織 (かんだ かおり: 講釈師)

福島県立磐城女子高校卒業後、東京演劇アンサンブル、渡辺プロダクションドラマ部を経て 80 年 神田山陽門下生となる。二ツ目以降、ジャズ講談や一人芝居の要素を取り入れた神田香織独自の講談を次々発表、講談の新境地を切り開いている。'86 年「講談はだしのゲン」公演で日本雑学大賞受賞。主なオリジナル作品は「はだしのゲン」「新釈四谷怪談」「いわき発安寿と厨子王物語」「磐城平澤主 安藤対馬守信正見参」「和田啓十郎伝」「瓜生岩子物語」など多数。主な著作には 2005 年「花も嵐も、講釈師が語ります」七つ森書館'90 年、「女医シニアの物語」主婦の友社などがある。日本演芸家連合加盟、講談協会会員。

## 吉村秀實(よしむら ひでみ:

ジャーナリスト 元NHK 解説主幹)

東京都生まれ、1963 年日本放送協会 (NHK) 入局。JALジャンボ機墜落事故、潜水艦などお盆突事故などの事件、事故の取材をはじめ、山形の酒田大火、東名日本坂トンネルの追突炎上事故、ホテルニュージャパン火災、雲仙普賢岳の火山噴火災害、宮城県沖地震、など数多くの災害現場の取材を担当。2001 年 NHK を退社、現在は原子力安全委員会・防災部会委員、都市防災研究所理事、市民防災研究所理事、災害救援ボランティア推進委員会委員、国際交通安全学会顧問などを勤める。著書には「ニュースのことば」(共著・日本出版協会)「日本・死者急増〜第2次交通戦争の構造」(共著・日本出版協会)「原発こみはどこへ」(共著・電力新報社) などがある。



## 南木 均(みなき ひとし)

(元新潟県砂防課長  
新潟県砂防ボランティア協会副理事長)

講談

# 「モクベエ伝説

# 空坂の由来」

そのむかし、自ら人柱となつて

村人を救つたある男の物語り。

五百年前に村を地すべりから救つた男の物語。・・・雪消えとともに地すべりがムラを襲いました。ムラ人は、自分たちの力では地すべりを止められず、力尽きて、巫女に神託を伺ぎます。すると巫女のお告げは、「大地の怒りを静めるためには人柱をたてよ」として、誰を人柱にするかはよいのか・・・モクベエは悩ましくみえます。そしてモクベエはどんな決断をしたのか・・・物語は、神田香織師匠の名詞子にのせて松之山を紹介しながら、音と光を用いた立体講談の迫力を以て夫婦の情愛や、家族とは、地域とは何かを問いかける感動のクライマックスへと続きます。

主催 信濃川・姫川水系砂防工事促進期成同盟会

共催 国土交通省松本砂防事務所 新潟県糸魚川地域振興局 糸魚川市

後援 林野庁中信森林管理署 林野庁上越森林管理署 NPO法人新潟県砂防ボランティア協会 松本砂防スペシャルエンジニア (社)新潟県建設業協会糸魚川支部 (社)斜面防災対策技術協会新潟県支部